

未来に向かって キラキラ輝く子ども

南町中エリア・ファミリー 実践事例

○エリア・ファミリー会議・専門部会の開催

エリアを構成する12団体の代表者が集まり、7月と1月に全体会議を開催しました。今年度は幼保小中学童連携部会と校長部会が一緒になり、8つの専門部会に分かれ「エリアで小さな一歩を！」を合い言葉に、情報共有と統一した具体的な取組について協議しました。



《専門部会》①校長・幼保小中学童連携部会 ②教頭・主幹教諭部会
③学力向上部会 ④体力向上部会 ⑤生徒指導部会
⑥特別支援教育部会 ⑦生徒会・児童会部会 ⑧GIGA部会

○10.8 エリアの日 エリア・ファミリー講演会開催

10月8日18時より南町中エリア・ファミリー講演会を開催しました。教職員を対象にオンラインによる開催で、各学校より参加していただきました。

長野総合法律事務所弁護士 峯本 耕治 様を講師にお招きし、「スクールロイヤーの視点から捉える保護者対応」という演題でご講演いただきました。保護者とのコミュニケーションが円滑になり、信頼関係の一助となることにより子どもの育ちと学びを支える土台をエリア・ファミリーで共有しました。



○各部会の取組

【教頭、主幹教諭部会】9年間を見通した教育課程の一環としておびひろ市民学の内容を確認し、小学校・中学校における系統性をもたせるようにしました。

【学力向上部会】中学校のテスト期間に合わせて家庭学習取組（強化）週間をつくりました。

【体力部会】授業の導入における「体を温める運動」を取り入れることで体力向上につなげました。

【児童会・生徒会部会】いじめ防止月間に向けて「ファミリー・サミット」を開催し、各校のいじめ防止の取組を交流しました。

【特別支援部会】各学校の実態の交流を行い、中学校への円滑な接続のために中学校の特別支援学級の説明会を6年生と5年生の在籍児童保護者に向けて実施しました。

【幼保小中学童連携部会】小学校教員が幼稚園、保育園を訪問し小学校への円滑な接続のために保育や生活の様子を交流しました。

R6南町中エリアファミリー おびひろ市民学 カリキュラム一覧									
学年	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	大学	社会人	職業人	高齢者	外国人
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									

